

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法 科目コード：130026 母性看護方法論 Maternity Nursing					
担当教員	濱 耕子、米田 昌代、曾山 小織、桶作 梢				
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。				
開講年次	3年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	妊娠、分娩、産褥、胎児、新生児、母体の変化、マイナートラブル、ハイリスク妊娠、母乳栄養				
学習目的・目標	【目的】 妊娠期・分娩期・産褥期の身体的、心理・社会的変化および胎児の成長発達と新生児の生理的特徴ならびにそれらの異常について理解できる。また、妊産褥期婦・新生児とその家族への看護の方法について理解できる。 【目標】 1.妊娠期の母体の変化と心理・社会的特性、胎児の成長発達、マイナートラブルやハイリスク妊娠および異常について説明できる。 2.分娩機序と分娩経過、産婦の身体的、心理・社会的変化やハイリスク分娩および異常について説明できる。 3.産婦の身体的、心理・社会的変化と母乳栄養、乳汁分泌のメカニズムおよび異常について説明できる。 4.新生児の生理的特徴と母体外生活適応過程および異常について説明できる。 5.妊産褥婦・新生児が順調な経過をたどるための看護について説明できる。 6.ハイリスク・異常妊産褥婦や異常新生児に対する看護について説明できる。 7.母子関係確立および家族役割構築のための看護について説明できる。				
授業計画・内容					
回	内容				
1-3	ガイダンス 妊娠期 1) 妊娠期の母体の変化と胎児の成長発達 2) 妊婦の心理・社会的特性 3) 順調な妊娠経過のための看護 4) マイナートラブル、ハイリスク妊娠と妊娠期の異常とその看護				
4-6	分娩期 1) 分娩機序と分娩経過 2) 分娩期の身体的変化と心理・社会的変化 3) 順調な分娩経過のための看護 4) ハイリスク分娩と分娩期の異常とその看護				
7-9	産褥期 1) 産褥期の身体的変化と心理・社会的変化 2) 母乳栄養、乳汁分泌のメカニズム 3) 順調な産褥経過のための看護 4) ハイリスク産褥と産褥期の異常とその看護				
10-12	新生児期 1) 新生児の生理的特徴 2) 新生児の母体外生活適応過程 3) 順調な胎外生活適応のための看護 4) ハイリスク新生児と新生児期の異常とその看護				
13-14	母子関係確立および家族役割機能への援助				
15	赤ちゃんを亡くした母性・家族へのグリーフケア				
教科書	森 恵美他：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔2〕 母性看護学各論（医学書院） 中込 さと子他編：ナースিং・グラフィカ 母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護（メディカ出版） 小林 康江他編：ナースিং・グラフィカ 母性看護学② 母性看護の実践（メディカ出版）				
参考図書等	新道 幸恵他編：母性看護学②マタニティサイクルにおける母子の健康と看護（メヂカルフレンド社） 荒木 奈緒他編：ナースিং・グラフィカ 母性看護学③ 母性看護技術（メディカ出版） 仁志田 博司：新生児学入門 第5版（医学書院） 荒木 勤：改訂第22 版 最新産科学 正常編（文光堂） 荒木 勤：改訂第22 版 最新産科学 異常編（文光堂） 井上 裕美他編：病気がみえるvol110 産科 第4版（MEDIC MEDIA） その他適宜提示予定				
評価指標	定期試験 100%				
関連科目	疾病・障害論Ⅳ（母性）、母性看護学概論、母性看護方法論演習、母性看護学実習				
教員から学生へのメッセージ	すべての妊婦、産婦、褥婦および胎児、新生児が正常な経過をたどれるように、身体的、心理・社会的変化や生理的特徴およびそれらの異常についてしっかり学んでください。それがEBNに基づくよりよい看護実践へつながります。				